

## 東胆振地域リハビリテーション推進会議

(1)・(3)

**目的：**東胆振第二次保健医療福祉圏の地域リハビリテーションにかかわる人々の資質及び技術の向上を図り、急性期から維持期までのリハビリテーションの充実とネットワークを構築し、誰もが安心していきいきと暮らせる街をみんなでつくっていくことを目的とする。

**達成度：**活動目的に添った事業運営はできている。地域における推進会議全体として、又各事業を行う事での効果測定や課題分析はできていない。

**活動**（平成 22 年度 会員会費による運営）

○会議

- ・ 総会 年 1 回 理事会 年 1 回
- ・ 事務局会議 月 1 回（H24 年度移行予定医療機関の会議参加 H22.11 より）
- ・ 合同部会（保健所・事務局・研修講師部会・ネットワーク部会）年 1 回開催

○部会事業

**研修講師部会** 部会 年 3 回

研修会 主催 1 回 共催 3 回（苫小牧リハビリテーション研究会）

講師バンクの運営、派遣事業 講師登録更新 21 名登録 講師派遣 4 回

**ネットワーク部会** 部会 年 2 回 事例班 2 回 地域懇談会班 3 回

地域懇談会 年 2 回 通所リハビリテーション事業所

事例検討会 年 1 回 地域包括支援センター・介護支援専門員・リハビリ職員によるホームページの更新

**派遣**

東胆振脳卒中对策専門部会へ委員

東胆振脳卒中地域医療連携検討会へ幹事

苫小牧市地域包括支援センター運営協議会へ委員

(2) 活動の問題点・困っている点（検討課題）

- ・ 今後の会員・会費の取り扱い
- ・ 地域における関連機関・事業との融合と役割分担
- ・ 維持期・在宅までの連携強化を推進する上での取り組み(連携強化を推進する活動 例 . 地域懇談会や事例検討会など を行っており、参加者アンケートで感想や意向把握をしているが、実際、「連携強化」をどう検証していけばいいのか難しい)
- ・ 地域住民に向けた活動

(4) 特にありません

(5) 特にありません

(6) 特にありません